

第9回公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部総会 議事録 (案)

日時：平成25年4月12日(金) 15:00~16:20

場所：サンポート高松62会議室

出席者：32名, 委任状出席123名(4/12日集計) 計155名>25名(250名/10) 成立

1. 開会

事務局から本日の出席者数と委任状数の報告があり、支部総会が成立する旨の報告がなされた。

2. 議長の選出

- ・氏家支部長が議長に選出された。

3. 議事録記録者および議事録署名人の選出

- ・橋本親典幹事が議事録記録者に、島弘幹事および古田満広幹事が議事録署名人に選出された。

4. 議事

1) 支部規定の改定

・支部規定の一部を、本部規定と合わせるための提案が、氏家支部長から出された。修正した箇所は、第5条支部役員員の選出、第9条支部総会および第10条支部役員会である。詳細な点で修正意見が出されたが、本部と調整する必要がある、氏家支部長が確認し、最終版をHPにアップすることで承認された。

2) 支部長候補者の選出

- ・島弘幹事が次期支部長候補者として選出する案が氏家支部長から提案され、異議なく了承された。

3) 支部役員改選

・議案書のJCI四国支部平成25年度支部役員名簿(案)が出された。新任8名、留任20名となった。新任8名のうち、全国生コンクリート工業組合連合会四国地区本部長は松永氏(香川生コン工組理事長)が留任とし、花井氏(愛媛生コン工組理事長)が四国地区本文長に就任された時点で、常任委員を交代することになった。

4) 平成24年度支部事業報告

・議案書の平成24年度に実施した事業報告がなされ、異議なく承認された。平成25年4月時点の支部会員数が報告され、正会員数226名、学生会員24名および団体会員数16社である。

5) 平成24年度決算報告

- ・平成24年度収支決算の報告がなされ、異議なく承認された。

6) 会計監査報告

・水越睦視支部監査から、平成24年度の四国支部の事業実施状況および収支決算書等について、適正に実施および執行されていることの監査報告がなされた。

5. 報告

1) 平成25年度支部事業計画

・平成25年度の以下の主な事業計画が報告され、異議なく承認された。また、平成25年度も引き続き、ホームページの充実と会員増強を図ることが報告された。

○研究委員会活動：「コンクリートの強度に及ぼす養生条件に関する研究委員会」(継続)(委員長：水越睦視(香川高専教授))「鉄筋コンクリート造耐震壁の開口の取り扱いに関する研究委員会」(継続)(委員長：甲斐芳郎(高知工科大学教授))、「四国の生コン技術力活性化委員会」(継続)(委員長：島弘(高知工科大学教授))、

○特別講演会：講演題目：「我が国の建設産業の将来展開」(国島正彦(高知工科大学システム工学群教授))

○講習会・講演会：「2012年制定コンクリート標準示方書発刊に伴う四国地区講習会」日時・場所未定、「フライアッシュコンクリートの耐久性評価に関する講習会」7月25日13:30~17:00、徳島大学工業会館、「コンクリートの強度に及ぼす養生条件に関する講習会」日時・場所未定、「生コンセミナーin香川」日時・場所未定

○現場見学会：「鹿野川ダム改造工事(大洲市)」未定

○コンクリート教育への助成：阿南工業高校情報土木科とコンクリート甲子園(四国高等学校土木教育研究会)に助成を行う。

2) 平成25年度支部収支予算案

- ・平成25年度支部収支予算案が報告され、異議なく承認された。

6. 支部助成報告

香川県立多度津高校土木科の学生より、平成24年度コンクリート教育への助成に対する活動報告がなされた。

- ・総会終了後に特別講演会(講演題目と講演者は上述の「5.報告」に記載)および懇親会が開催された。

(議事録記録者：橋本親典)

以上の決議を明確にするため、議事録記録人及び議事録署名人は、これに署名・押印をする。

公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部
第9回総会（平成25年4月12日開催）

議事録記録人

橋本親典



議事録署名人

島 弘



議事録署名人

古田満広

